

# LINEリサーチ、簡単・スピーディーに調査が可能な「ライトコース」で新たに「1問スクリーニング」機能をリリース

2021.03.03 法人向けサービス

事前に調査対象者を絞り込むためのスクリーニング調査を1問分実施することが可能に  
調査を行いたい対象を事前に絞りこむことで、より多くのターゲットの回答収集を実現

LINE株式会社（所在地：東京都新宿区、代表取締役社長：出澤剛）は、当社が提供するスマートフォン時代のリサーチプラットフォーム「LINEリサーチ」において提供している、簡単・スピーディーに調査が可能なライトコースで、事前に調査対象者を絞り定める「1問スクリーニング」機能の提供を開始しましたので、お知らせいたします。

LINEでは、同社が保有する約540万人<sup>\*1</sup>という国内最大級のアクティブな調査パネルを基盤とし、LINEユーザー8,600万人<sup>\*2</sup>にも潜在的にリーチが可能な、スマートフォン専用のリサーチプラットフォーム「LINEリサーチ」を運営しています。LINEリサーチではこれまで、本プラットフォームの認知向上に努めるとともに、LINEのユーザー規模と特性を生かし、多様なニーズに対する効果的な調査を可能にするソリューションの拡充を進めています。

<sup>\*1</sup> 2021年2月時点 <sup>\*2</sup> 2020年9月時点

## ■簡単・スピーディーに調査を実施できるライトコースにて「1問スクリーニング」機能を新たにリリース

LINEリサーチの「ライトコース」は、手軽に、早く、リーズナブルな価格でLINE上でアンケートが実施できるセルフ型コースです。スマホユーザーに対して人口比率でデータを回収することもできるため、調査結果として得られる質も高く、企業のマーケティング戦略の判断材料の一つとしても活用可能です。LINEリサーチでは、企業が自社のニーズに合ったきめ細かな調査を実施できるように、「ライトコース」のターゲットオプションの追加<sup>\*3</sup>や、「Tableau」を活用した自動集計・分析機能の提供<sup>\*4</sup>など、継続的に「ライトコース」の機能拡充を行ってまいりました。

<sup>\*3</sup> 【LINEリサーチ】ライトコースの『ターゲットオプション』で効率的にアプローチ <https://www.linebiz.com/jp/column/technique/20190529/>

<sup>\*4</sup> LINEリサーチ、低価格・短納期で調査が可能な「ライトコース」で「Tableau」を活用した新たな自動集計・分析機能の提供を開始 <https://linecorp.com/ja/pr/news/ja/2020/3535>

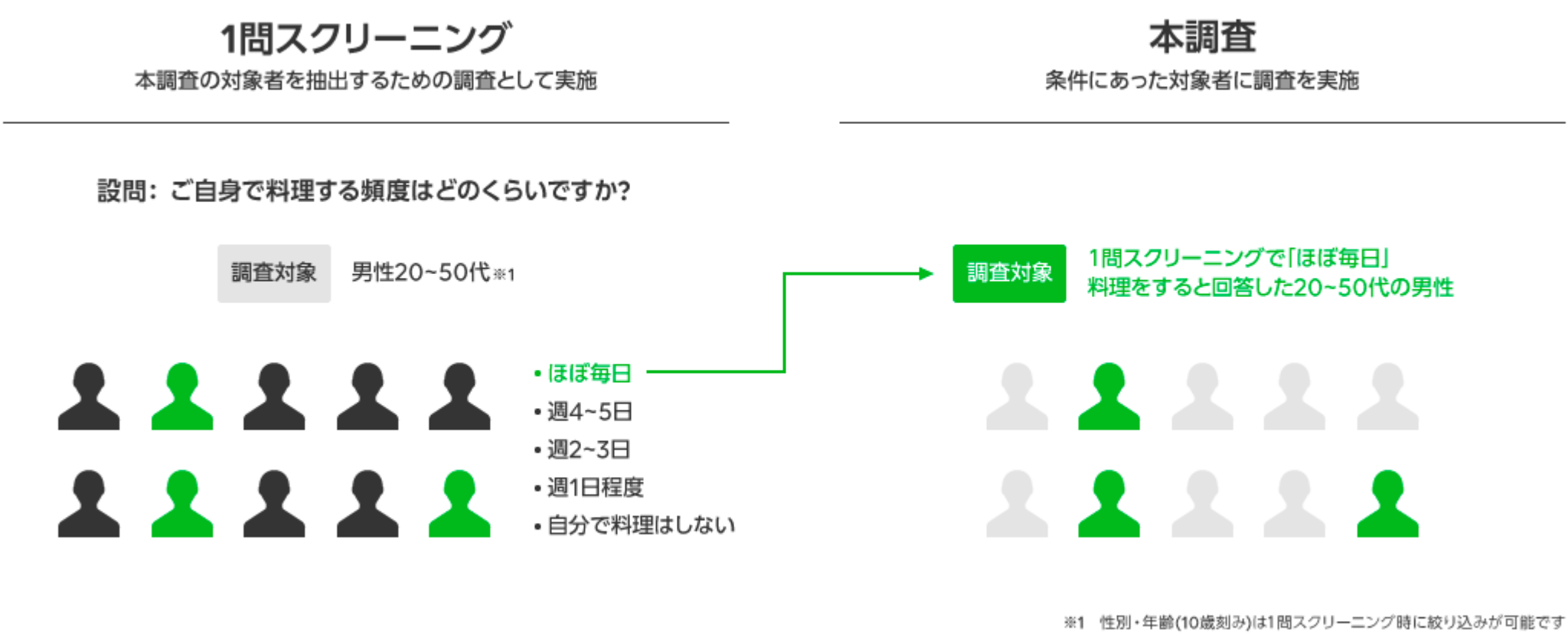
このたび「ライトコース」に新たに「1問スクリーニング」機能が追加されました。この機能を活用することで、企業は現在「ライトコース」が提供している「基本属性／ターゲットオプション（学生区分／たばこ／子供の有無など8ターゲットから選択可能）」では対応していない、オリジナルの条件で1問分のスクリーニング調査を行い、任意の調査対象者の絞り込みができます。通常の「ライトコース」ではターゲットの回答が数十人しか回収できない場合でも、本機能で調査を行いたい対象を事前に絞り込んで配信できるため、企業は条件に合った対象者からより効率的に結果データを収集できます。

## 【「1問スクリーニング」機能の活用イメージ】

「ほぼ毎日料理をする男性」を対象に、ネットスーパーの利用実態を調査したいという場合

- ・「1問スクリーニング」機能で「ほぼ毎日料理をする20-50代の男性」を抽出<sup>\*5</sup>
- ・抽出された「ほぼ毎日料理をする20-50代の男性」に対して、本調査を実施

<sup>\*5</sup>性別・年齢（10歳刻み）は、1問スクリーニング時に絞り込みが可能です



1問スクリーニングの機能詳細はこちら：[https://www.linebiz.com/jp/column/service-information/lite\\_scr/](https://www.linebiz.com/jp/column/service-information/lite_scr/)

なお、LINEリサーチでは、「サポートコース( <https://www.linebiz.com/jp/service/line-research/support/> )」をはじめとした、依頼型調査のメニューも多数あり、用途に合わせたご利用が可能です。

詳しくはこちら：<https://www.linebiz.com/jp/service/line-research/>

LINEでは、今後も様々なメニュー提供やプラットフォームの改善を継続的に実現することで、企業とユーザーの双方にとって価値のある情報接点を提供し、コミュニケーションインフラとして多様な活用の可能性を広げてまいります。

■ 「LINEリサーチ」について

「LINEリサーチ」は、企業における事業開発・マーケティング活動の最大化を目的にした、スマートフォン時代のリサーチプラットフォームです。約540万人のアクティブモニターのうち10～29歳が51%を占め\*、学生や若年向けの出現率の低い調査も実施可能です。また、従来型の調査パネルと異なり、リサーチ興味度の薄い層にもコンタクトが可能なため、より一般的な意見を収集できます。LINEのプッシュ通知で配信するため、ユーザーがリアルタイムで回答しやすいだけでなく、スマートフォン上で回答しやすい画面設計を行っていることで、効果的に調査を実施することが可能です。

\* 2021年2月時点

「LINEリサーチ」公式サイト：<https://www.linebiz.com/jp/service/line-research/>

LINEリサーチ「ライトコース」について：<https://www.linebiz.com/jp/service/line-research/lite/>

---